国語　力だめし1　出題の趣旨と解答・解説

課題1　文字と図の内容を関連付けて読み取り、箇条書きにする。

一．左の例はAスーパーの広告から読み取ったことをかじょう書きであらわしたものです。

（1）例にならってBスーパーの広告から読み取ったことをかじょう書きで書き出しましょう。

例

Aスーパー広告
和歌山県産
みかん　1こ　20円
お一人様15こ限り

＜広告から読み取れること＞

- このみかんは、和歌山県産である。
- このみかんは、1こ20円である。
- このみかんは、一人15こまでしか買えない。

Bスーパー広告
5月7日（土）限り
タイムセール　午前10時～午前11時
たまごLサイズ　1パック　10個入り　98円

一家族1パック限り

＜広告から読み取れること＞

たまごのタイムセールは、

（2）Bスーパーの広告の中の絵と、内容とが合わないところが一かしょあります。文章に書いて説明しましょう。

出題の趣旨

- 必要な情報を取り出すために、文字と絵を関連付けて読みとることができるか。
- 箇条書きについて理解しているか。

【解答例】

（1）
- たまごのタイムセールは5月7日（土）に行われる。
- タイムセールの時間は、午前10時から11時である。
- たまごはLサイズで1パックに10個入っている。
- たまご1パックのねだんは、98円である。
- このたまごが買えるのは、1家族1パックである。

（2）
広告の文字にはたまごが10個入りと書いてあるが、絵には、12個入っているところが絵と内容が合わない。

学習指導ツール
「ワークブック」
読むこと№14，15
（G-014，015）

課題2　文の表現の工夫を読み取り、それを生かして文脈に合う文章を自分なりに考えて書く。

二．次の文は、千年ぐらいまえに、清少納言という名前の女性が書いた、随筆（ずいひつ）と呼ばれる文章です。千年前の言葉で書かれていますので、今の言葉にすると、下の文章のようになります。

枕草子　　清少納言

春はあけぼの。
やうやう白くなりゆく山ぎは、すこし明かりて
紫立ちたる雲の細くたなびきたる。

夏は、夜。
月のころはさらなり。
闇もなほ、蛍の多くとびちがいたる、ただ一つ二つなど、
ほのかにうち光りて行くも、をかし。
雨など降るも、をかし。

秋は、（　あ　）。
・・・

課題3　問題の目的を考え、判断して、文章全体から必要な情報を適切に取り出す。

三、小学校五年生のはなこさんが一年生の時からかわいがっていたねこのタマが、いなくなってしまいました。はなこさんは、近所の人にタマを見かけなかったか聞いて回り、メモにまとめました。
近所の人の話のメモを読んで、次の問題に答えましょう。

話のメモ①
首にピンク色のリボンを巻いたタマは、小学校の近くを歩いていた。

話のメモ②
タマは、真っ白なねこで、はなこの家でたいへんかわいがられており、近所の人気者でもある。

話のメモ③
首にピンク色のリボンを巻いたタマは、七夕（たなばた）の日の昼ごろ、公園のベンチの下で、すやすやとねむっていた。

話のメモ④
タマは、ビスケットも好きだが、とくまるスーパーの魚の干物も大好きだ

話のメモ⑤
七月六日の午後三時ごろ、タマは、はなこの家の向かいの田中さんから、ピンク色のリボンを首に巻いてもらった。

話のメモ⑥
タマは、七月五日の夕方五時ごろ、はなこの家の庭でねむっていた。

（1）タマの居場所を探すうえで、大切な話のメモを四つ選び、番号で答えましょう。

□　□　□　□

（2）（1）で選んだ大切な話のメモ四つを、時間の順に沿ってならべかえましょう。

□→□→□→□

（3）はなこさんは、もう一度タマを探しに出かけようと思いますが、どこを探すと良いでしょう。四つ書きましょう。

□　□　□　□

出題の趣旨

・「大切な話のメモ」とは何か、考え、判断して、読み取ることができるか。
・時間を表す表現について、読み取ることができるか。
・文脈から「探すべき場所」とは何か考え、判断して読み取れるか。

学習指導ツール
「ワークブック」
読むこと№13
（G- 013）

【解答例】
（1）①　③　⑤　⑥
（2）⑥　⑤　①　③または⑥⑤③①
（3）小学校の近く（小学校　でも正解）
はなこの家の庭（はなこの家　でも正解）
公園のベンチ（公園　でも正解）
田中さんの家

課題4　会話の形式の文から広告を作るという目的に応じて、必要な情報を読み取り、条件に合う適切な言葉を吟味して、ポスターをかく。

四、もうすぐ、花屋が開店（かいてん）するので、店の人はお知らせのポスターをかくつもりです。次の会話を読んで、あなたもポスターをかいてみましょう。

「ついに3月7日（日）にお店が開店するわね。」　(*^。^*)

「やっと、ここまで来たね。やっぱり場所はスズラン駅前（えきまえ）にしてよかったね。開店時間は、8時だったかな？お客（きゃく）さんが、来てくれるか心配だね。」　(^ー^)

「開店時間（たし）は、確か9時だったはずよ。あなた、しっかりしてね。定休日の水曜日以外は、営業時間（えいぎょうじかん）は、午前9時から午後5時までにしようって決めていたじゃないの。それから、開店の日はお客（きゃく）さんが、来てくれるようにプレゼントをあげたらどうかしら。」　(*^。^*)

「それは、いい考えだね。ハーブの種をあげることにしよう。ぼくたちの店は、自然に道ばたに咲（さ）いているような素朴（そぼく）な花でいっぱいにしたいよね。雑草（ざっそう）のように見える花の美しさを知ってもらいたいね。」　(^ー^)

「ええ、いいわね。「たんぽぽ」って店の看板（かんばん）を見ていたらわくわくしてきちゃった。さあ、はやく開店のポスターをかきましょう。」　(*^。^*)

ポスターのじょうけん

○ 大事な情報をきちんと選んでポスターの□に入れましょう。
○ 店のキャッチコピー（宣伝文句）をふきだしの中に書きましょう。

わたしのかいたポスター

（店名）

開店

（　　）は
午後５時まで

定休日（　　）

開店当日
ハーブの種を
プレゼント！

出題の趣旨

・ポスターに必要な情報を考えることができるか。
・条件に合った情報を取り出すことができるか。
・会話文から、必要な情報を取り出すことができるか。
・取り出した情報を、ポスターという形式で、表現することができるか。

学習指導ツール
「ワークブック」
書くこと№22
（H-022）

【解答例】

キャッチコピーは、店のイメージを伝える内容であれば正解

（店名）
フラワーショップたんぽぽ

3月7日(日)午前9時開店

自然
いっぱい！

（営業時間）は
午後５時まで

開店当日
ハーブの種を
プレゼント！

場所：スズラン駅前